



OKISEKI

2020.2

第139号

「目の前に広がるウージ畑／撮影場所：八重瀬町」

写真提供：伊敷 綾乃 氏



PHOTO © AYANO

理 念

赤十字の博愛の心が
伝わる病院をめざして

基本方針

- 1.私達は患者さんに益することのみに医療技術を提供します。
- 2.私達は信頼される医療が行えるように日々研鑽し、快適な療養環境を創ります。
- 3.私達は地域と連携を密にし県民の健康増進に貢献できる医療活動を追求します。

〒902-8588
沖縄県那覇市与儀1-3-1
TEL 098-853-3134
FAX 098-853-7811

<http://www.okinawa-med.jrc.or.jp/>



沖縄赤十字病院

日本赤十字社

人間を救うのは、人間だ。
Our world. Your move.



帯状疱疹のはなし

花城 ふく子 医師（皮膚科）



帯状疱疹は一生のうちに3人に1人がかかる疾患で、皮膚科では帯状疱疹の患者さんをみない日はないほどです。先日、赤十字がんじゅう講演会で「帯状疱疹のはなし」として講演しましたが、多くのご質問をいただき、皆さんの関心の高さが伺えました。

帯状疱疹とは？

帯状疱疹の原因はひとことでいうと“水痘帯状疱疹ウイルスの再活性化”です。水痘帯状疱疹ウイルスとは、水痘（みずぼうそう）と帯状疱疹の両方の原因になるウイルスです。このウイルスに初めて感染すると水痘になりますが、その後ウイルスは神経に住み着いてしまいます。水痘ワクチン（毒性を弱めたウイルス）を接種した後も同様です。ウイルスはその後何年も神経に潜伏し、加齢や疲労、ストレスなどで免疫力が低下したタイミングで再び増殖（再活性化）し、帯状疱疹となって痛みや発疹を引き起します。子供から高齢者までどの年齢でも発症しますが、50歳以上の発症が7割を占めています。季節的には連休後、お盆後、年末など、疲労が重なる時に多くみられる傾向があります。

帯状疱疹の症状

帯状疱疹は全身のどこにでも生じますが、体の中心から左右に分かれる神経に沿って、左右どちらか片側に症状が出ます。まず、先に痛みが出現します。痛みが数日～1週間続いた後に赤み、水ぶくれなどの特徴的な発疹が出て、数日かけて拡がります。炎症がピークを越えると、水ぶくれの色が白色や黒色に変化し、乾燥してかさぶたになります。発疹は2～3週間で改善しますが、炎症が強かったところが色素沈着となって数か月～数年間残ることがあります。帯状疱疹の急性期の痛みは1ヶ月以内に改善することがほとんどですが、後遺症の神経痛に移行してしまうこともあります。

帯状疱疹の合併症

最も多い合併症は帯状疱疹後神経痛（10～50%）で、高齢者や症状が重いほど移行しやすい傾向があります。強い炎症によって神経が深く傷ついてボロボロになってしまったため、その変化を戻すことは至難の技で、長期間を要します。帯状疱疹後神経痛の治療は、痛みの治療のス

ペシャリストであるペインクリニックの専門領域です。

他に、帯状疱疹が目の周りに生じた場合に眼合併症（結膜炎、角膜炎などによる視力低下）、耳の周りに生じた場合に耳鼻科系合併症（顔面神経麻痺、めまい、難聴など）を生じることがあり、必要に応じて各科と連携して治療を行っています。

治療

抗ウイルス薬の内服が一般的ですが、重症の場合は入院して点滴で行なこともあります。抗ウイルス薬はウイルスの増殖を抑える薬剤なので、治療を開始するのが早ければ早いほどよく効きます。帯状疱疹後神経痛などの合併症をなるべく予防するためにも、重症化しないうちに早めに治療を開始することが重要です。

帯状疱疹の急性期の痛みについては鎮痛薬などで緩和を行いますが、この痛みを我慢して放置すると痛みが長引くことがあるため、処方された鎮痛薬はきちんと内服するようにしましょう。皮膚科医としてはなるべく神経痛を残さないように速やかにしっかりと初期治療を行うことが責務と考えていますが、それでも神経痛に移行する可能性が高い（痛みが非常に強い、痛みが長引いて1ヶ月以上続くことが予想される）場合は、早めのペインクリニック受診をおすすめしています。時間が経てば経つほど、神経ブロックなどの治療も効きにくくなってしまうため早めの紹介を心がけています。

帯状疱疹ワクチン

ワクチンを接種することで今後帯状疱疹にかかる確率が半減、帯状疱疹にかかった場合の症状の重さが半減、帯状疱疹後神経痛への移行率が1/3に減少したというデータがあります。ワクチンの効果が持続するのは5年間程です。日本では50歳以上で自費（当院では6,600円）での接種が認められています。生ワクチンであるため、妊娠や、化学療法などで免疫が低下している人には原則禁忌です。

ワクチンはある程度有効ではありますが、接種しても帯状疱疹になることはあるため、重症化や神経痛などの合併症をなるべく回避するためには、早めに治療を開始することが最も重要と考えています。



沖縄赤十字病院

日本赤十字社

全体研修会

「外国人患者受入対応力向上勉強会」

講師 二見 茜

東京医科歯科大学医学部付属病院 国際医療部副部長
平成31年度インバウンド緊急医療対応
多言語コールセンター事業 アドバイザー



沖縄県文化観光スポーツ部・一般財団法人沖縄観光コンベンションビューローのインバウンド対応医療態勢整備支援事業の一環として外国人患者受入対応力向上勉強会を当院で令和元年12月9日行い、受講者112人(医師23人、看護師49人、コメディカル7人、事務職33人)が参加しました。沖縄県の訪日外国人、県内在住の外国人の増加にて、医療機関を受診する際には、言葉の壁・文化の違い・未収金等さまざまな課題があります。その対策としてクレーム エージェントとして保険会社が海外で入院した患者状況の調査や保険金の支払いなどの手続きを代行する代理店があります。また、インバウンド緊急医療対策多言語コールセンター事業など医療機関向けの相談窓口の紹介もありその活用促進の案内がありました。

連携研修会

貧血の見方

～血液内科医の利用方法～



講師 友寄 毅昭(血液内科部長)

令和元年12月12日当院3階会議室で連携研修会を行い52人(院外12人、院内40人)が受講し、鉄欠乏性貧血と慢性疾患に伴う貧血(ACD)骨髄異形成症候群(MDS)及び治療について質疑応答が活発にありました。



座長 青木英彦医療社会事業部長

医療法人社団 はなの会 たから産婦人科 高良光雄理事長

赤十字がんじゅう講演会

大切な時間を
その人らしく過ごすために

「緩和ケア」って何ですか？

お気軽にお越し下さい！

講師 豊見山 健(第二外科部長)

日時 令和2年1月28日(火) 14:00~15:00

場所 管理棟3階会議室

申込 853-3134(内線1292)

受付時間：月～金(9:00～17:00)

担当／医療社会事業課

※電話にて事前の申し込みをお願いします。

参加費無料

超音波画像診断装置を整備
(一般社団法人日本損害保険協会寄附金)

去った9月に一般社団法人日本損害保険協会から「交通災害等救急医療機器整備事業」の寄附金にて超音波画像診断装置(キャノンメディカルシステムズ Aprio i800)を整備しました。

上記機器の整備で、より迅速かつ正確な傷病の診断が可能となり、患者さんの早期の社会復帰に寄与していきます。



超音波画像診断装置

ワンポイント

知念 栄
管理栄養士

健康アドバイス

未来の体を守る投資貯筋

私たちの筋肉は、使わないとどんどん減っていきます。現在・未来、人生何をするにも、私たちの体ぬきにすることはできません。未来の体のために、毎日少しでも貯筋生活をすることが大切です。

<立つ、座るの姿勢から出来る貯筋>

●立つ… おなかを出さないように、肛門を締める。頭を真上に引き上げる気持ちで立つ。

○座る… 足裏全体床につける。背筋を伸ばす。可能であれば、両膝をつけると更に貯筋効果



編 集 後 記

節分には豆をまきますが、豆は「魔を滅する(魔滅=まめ)」に通じ、無病息災を祈る意味があるそうです。(広報担当)

沖縄赤十字病院

外来体制表

当院は「地域医療支援病院」の承認を受けました

全診療科の受付時間

初診患者さま

午前
8時30分～10時30分

初めて受診する場合は「紹介状」をお持ち下さい。

緊急性がない場合は、近隣のクリニックをご案内しております。

なお、緊急で受診される場合は特定療養費を頂いております。

※乳腺外科(乳がん検診や乳腺の疾病)は午前・午後(木曜日は診察なし)とも紹介状の必要はありません。

紹介状をお持ちの患者さま・通院患者さま

午前
8時30分～11時00分

午後
1時00分～4時00分

休診日

土曜日・日曜日・祝祭日
慰霊の日(6/23)
年末年始(12/29～1/3)

| 診療科 | 午前/午後 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------|-----------------|--|--------------------------|-------------------------------|--------------------------|-------------------------|
| 内科 | 呼吸器 | 午前 | 赤嶺 盛和 | 那霸 唯 | | 内原 照仁 赤嶺 盛和 |
| | 消化器 | 午後 | | 山入端 一貴 川瀬 美和 新垣 伸吾(肝臓) | 内原 照仁 瀬戸口 倫香 | 那霸 唯 |
| | 血液 | 午前 | | 友寄 毅昭 | | |
| | 循環器 | 午後 | 喜納 かおり (紹介・予約のみ) | 喜納 かおり | 仲地 佐和子 | 外間 雪野 仲松 元二郎 |
| | | 午前 | 砂川 長彦 東風平 勉 | 新里 譲 伊敷 哲也 | 砂川 長彦 | 東風平 勉 浅田 宏史 |
| | 腎臓 | 午後 | 砂川 長彦 | 潮平 親哉 (不整脈) | 洲鎌 千賀子 | 森近 一穂 |
| | | 午前 | | | 野原 千春 | |
| | 一般 | 午後 | | 又吉 哲太郎 | | |
| | | 午前 | 渡口 真佐夫 | | 渡口 真佐夫 | 土井 基嗣 (糖尿病・再来のみ) |
| | | 午後 | | 垣花 一慶 (一般) | | 渡口 真佐夫 (第2・第4金曜) |
| 外科 | 外科 | 午前 | 大嶺 靖 (内視鏡外科【要予約】) | 豊見山 健 (肝胆脾・一般) | 宮城 淳 (胸部・呼吸器) | 大嶺 靖 (消化器外科) |
| | | 午後 | 川俣 太 (消化器・一般) | 佐々木 秀章 (一般外来・救急) | 永吉 盛司 (一般・肛門) | 友利 健彦 (消化器・一般) |
| | | 午前 | 永吉 盛司 (一般・肛門) | 友利 健彦 (一般・大腸外科) | 稻嶺 進 (一般・肥満) | 担当医 |
| | | 午後 | 長嶺 信治 (乳腺・甲状腺) | 長嶺 信治 (乳腺・甲状腺) (第2火曜診療) | 仲里 秀次 (一般・食道・肥満) | 豊見山 健 (肝胆脾・一般) |
| | 緩和ケア外来 完全予約制 | 午前 | | 永野 貴昭 (心臓血管外科 (第二火曜のみ)) | 川上 雅代 (大腸外科) | |
| | | 午後 | | | | |
| | | 午前 | | 友利 健彦 | | 豊見山 健 |
| | 放射線科 | 午後 | | | | 草田 武朗/前本 均 (隔週) |
| | | 午前 | 比屋根 真彦 | 仲本 雅哉 | 仲本 雅哉 | 有賀 拓郎 |
| | 小児科 | 午後 | | 比屋根 真彦 (てんかん) | 長崎 拓 (新生兒) | 翁長・比屋根 (てんかん) |
| | | 午前 | 比屋根 真彦 (新生兒) | 前田 志保 (乳児健診) | 翁長・比屋根 (てんかん) | 前田 志保 (予防接種[受付4時まで]) |
| | | 午後 | 降旗 邦生 (新生兒) | 仲宗根 一彦 (新生兒) | 仲宗根 一彦 (新生兒) | 仲本 雅哉 (循環器) |
| | | 午前 | 森山 朝裕 | 大湾 一郎 | 山口 浩 (紹介・予約患者のみ) | 伊佐 智博 |
| 整形外科 | | 午後 | 伊佐 智博 | 金城 聰 | 金城 聰 | 森山 朝裕 |
| 産婦人科 | 午後 | 大湾 一郎 | 大湾 一郎 | | 青木 佑介 | |
| | 午前 | 森山 朝裕 | 青木 佑介 | 伊佐 智博 | 金城 聰 | |
| 眼科 | 午前 | 吉秋 研 | 上里 忠和 | 塚本 知紗子 | 稻嶺 盛彦 | |
| | 午後 | 大城 美哉 | 大城 美哉 | 稻嶺 盛彦 | 上里 忠和 | |
| | 午前 | 稻嶺 盛彦 | | 吉秋 研 | 上里 忠和 | |
| 脳神経外科 | 午前 | 薊 三千雄 | 薊 三千雄 | 薊 三千雄 | 薊 三千雄 | |
| | 午後 | (手術) | 外科処置・レーザー手術 (予約・紹介のみ) | (手術) | 外科処置・レーザー手術 (予約・紹介のみ) | |
| 脳神経内科 | 午前 | 高良 英一 | 中島 重良 | 高良 英一 | 山城 勝美 | |
| | 午後 | (手術) | | (手術) | 専門外来(第1金曜のみ) 担当医 | |
| 耳鼻咽喉科 | 午前 | 嘉手川 淳 (機能脳神経外来)予約のみ | 嘉手川 淳 | 嘉手川 淳 | 嘉手川 淳 | |
| | 午後 | 嘉手川 淳 (第1休診・第3・第5禁煙外来、 第2・第4認知症外来) | | 嘉手川 淳 (第1水曜禁煙外来) | 毎週(完全予約制) てんかん外来 | |
| 泌尿器科 | 耳鼻咽喉科 | 午前 | 上原 健 | 上原 健 | (手術) | 長田 紀與志 |
| | | 午後 | 長田 紀與志 | 検査・処置 | 検査・処置 | (琉 大) |
| | 泌尿器科 | 午前 | 外間 実裕 | 外間 実裕 | 當山 裕一 | (手術) |
| | | 午後 | 當山 裕一 | 真志取 智子 | | 當山 裕一 |
| | 皮膚科 | 午後 | 當山 裕一 | (手術) | 當山 裕一 | |
| | | 午前 | 上原 絵里子 | 花城 ふく子 | 上原 絵里子 | 上原 絵里子 |
| | 皮膚科 | 午後 | 花城 ふく子 | (手術) | 花城 ふく子 | 花城 ふく子 |
| | | 午前 | | | (検査・手術) | (検査・手術) |
| | 歯科口腔外 科 | 午後 | 河野 俊広 | (手術) | 河野 俊広 | (手術) |
| | | 午前 | 湧田 望 | | 湧田 望 | 河野 俊広 |
| | | 午後 | 河野 俊広 | 河野 俊広 | 河野 俊広 | 河野 俊広 |
| | | 午前 | 湧田 望 | 湧田 望 | 湧田 望 | 湧田 望 |



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した
地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。



印 刷：株式会社 東洋企画印刷

この印刷物は個人情報保護マネジメントシステム
(プライバシーマーク)を認証された事業者が印刷しています。

令和2年2月1日現在